

# 令和5年度 別海町立上西春別中学校 学校経営方針

上西春別学区CS  
めざす子ども像

「 笑顔をつなごう～心をひとつに～」  
・健康な上西の子 ・あいさつができる上西の子 ・思いやりのある上西の子

教 育 目 標

未来に生きる資質・能力を身に付けた生徒の育成

自分の未来を切り拓く資質・能力

地域・社会の未来を築く資質・能力

## め ざ す 姿

【生徒】～ようになりたい 【教職員】～ようにサポートしたい ※生徒だけでなく、教職員もめざす姿を設定

自ら判断し行動できる	様々な場面で、他者と協働できる	自律し、より良く生活する
◎ <b>考えを表現し、学び合う</b> ・「学び方ガイド」の活用による対話・学び合いの実施	◎ <b>相手の立場になって考え行動する</b> ・相手意識とメタ認知の向上から、お互いを尊重しサポートできる集団づくり	◎ <b>あきらめず最後までやり抜く</b> ・粘り強さから、「自分はある」自己肯定感へ
◎ <b>間違いを恐れず挑戦する</b> ・「まずやってみる」try&errorと自分の弱さを開示でき他者の弱みを受入れる環境	◎ <b>互いのよさや頑張りを認め合う</b> ・認め合いから、自己有用感の向上へ、さらに生徒による主体の活動へ	◎ <b>あいさつや感謝が自然にできる</b> ・挨拶、返事、ありがとう、すみません等が自然と言える社会性と関係性の構築
◎ <b>自分から周りに働きかける</b> ・主体的な友だちとのかわりや「ふるさとキャリア教育」等を通じ自己肯定感へ	◎ <b>目標を持って取り組み、自分や友だちの良さや成長に気づく</b> ・目標を共有し、ふりかえりによる自他の成長に気づくことで、自己肯定感へ	◎ <b>感情・健康をコントロールする</b> ・自分を大切にし、社会で自立できる、感情と健康のコントロール

## 重点課題 主体的・対話的で深い学びの実現 ※太字は具体策

柱1 確かな学力の育成	柱2 豊かな人間性の育成	柱3 健やかな体の育成
～日常から学習指導要領解説を引く～ 1. 「めざす姿」の実現に向けた授業づくり (1)全教科で「 <b>学び方ガイド</b> 」活用 (2)「 <b>ふるさとキャリア教育</b> 」の推進 (3)読解力と社会性を身に付ける「 <b>NIE</b> 」の推進 2. 知識の習得のみならず資質・能力向上に向けた「 <b>学び方</b> 」を身に付け、自分なりの工夫をする。 3. <b>思考ツール</b> を活用し、全教科で ICT を効果的に使う。 【土台】ブロック研による主体的な研修	～すべての活動で自己肯定感を意識～ 1. 個々の成長を促す <b>集団づくり</b> (1)互いの違いを理解し、多様な他者を尊重した <b>集団・学級づくり</b> (2)全ての教育活動において <b>自己選択と自己決定の場</b> を与える。 2. <b>支援理解ツール</b> や面談を活用した子ども理解の深化と個に応じた対応 3. <b>主体的な生徒会活動</b> の推奨と行事における <b>生徒会スローガン</b> の活用 【土台】 <b>自他を尊重する集団づくり</b>	～自律した心・生活と体づくり～ 1. 自律した生活づくり (1)テスト前の <b>メディアチェック</b> 等各種アンケート等を活用した <b>検証改善</b> (2)保護者との <b>情報共有と啓発</b> (3) <b>スケジュールアプリ「ファースایت」</b> の試行 2. 主体的な危険回避能力を育てる <b>避難訓練・安全防災学習</b> の実施と工夫 3. 全国学力学習状況調査の <b>生徒質問紙</b> 、 <b>体カテスト結果</b> を活用した <b>検証改善サイクル</b> 【土台】 <b>将来の自律に向けた計画と支援</b>
柱4 <b>地域とともに学びをつなぐ学校づくり</b> ～保幼と連携した小中一貫教育へ～ 1. CSの展開による小中一貫教育に向けた学校づくりと小学校との連携 (1) <b>ジェンダーレス化制服導入</b> に向けた準備 (2) <b>めざす姿</b> の共有 (3) <b>メンター研修</b> 等の合同実施 2. こどもを中心に据えた保幼小とつながる学びの工夫 (1) <b>保幼小中交流研修会</b> の実施と活用 (2)園児・児童・生徒の <b>交流</b> (3) <b>合同避難訓練</b> の検討 ※ 高大連携～高校事業「 <b>教師の卵プロジェクト</b> 」と大学「 <b>草の根実習</b> 」等の受け入れ 3. 「 <b>乳和食</b> 」等を活かした地域や関係機関との連携と周知活動		

## 日常的な検証改善サイクルを通し教育の質を高める自走式な組織づくり

- めざす姿に向けた教育の質の向上  
(1)授業改善・生徒・教員の資質能力向上につながる**研修** (2)教育指導訪問や「**チーム根室**」**ミドルリーダー事業**等の活用
- 働き方改革の推進  
(1)部活動の複数顧問体制の活用 (2)職員会議等の定刻終了 (3)部活動終了時の各部による確認
- 協働的な体制づくり  
(1)心理的安全性の向上 (2)**学年主任**による学年の**コーディネート** (3)生徒情報中心の**朝の打ち合わせ**

教職員の意識～教育活動全般で生徒を中心に据え、生徒が主語となる取り組みへ

